参加申請書

（**第28回台北国際工作機械見本市（TIMTOS2021）**）

日本台湾交流協会のHP上に掲載された本件イベントプラットフォームの利用条件・免責事項等を

確認・同意の上で、以下のとおり申請します。

記入日　令和３年　　月　　日

※御社名・商品名・技術名等、すでに中国語の名称がある場合は、併せて同情報もご記入ください。

１．基本情報

会社ロゴデータ添付

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 企業名（英語名称） | |  | | | |
| 資本金 | |  | | 従　業　員　数 |  |
| 代表者役職・氏名 | |  | | | |
| 担当者所属・役職・氏名 | |  | | | |
| 所在地 | | 〒 | | | |
| 連絡先 | TEL： | | FAX： | | |
| E-mail： | | URL： | | |

２．商品・技術情報

（１）商品名・価格

商品画像データ１添付

|  |
| --- |
| 商品キャッチコピーも記載してください。（例：切断時間大幅短縮！快速●●バンドソー） |

（２）技術の名称

商品画像データ２添付

|  |
| --- |
|  |

（３）商品・技術の主な用途・利用分野・その特徴

|  |
| --- |
|  |

（４）類似の商品及び技術もしくは従来の商品・技術との差異・優位性

|  |
| --- |
|  |

（５）工業所有権（特許、実用新案、意匠、商標）の取得の有無

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 日本 | 出願番号： | | 出願日： | 登録番号： |
| 台湾 | 出願番号： | | 出願日： | 登録番号： |
| PCTにより  国際特許申請中 | | 申請国： | | |
| その他 | |  | | |

※　台湾はPCT（ Patent Cooperation Treaty（特許協力条約））に加盟していないため、直接出願する必要があります。PCTに基づく国際出願とは、ひとつの出願願書を条約に従って提出することにより、PCT加盟国であるすべての国に同時に出願したことと同じ効果を与える制度です。

３．商談内容

（１）目的（該当するすべてにチェックしてください。）

|  |
| --- |
| 製品・技術の輸出　製品・技術の輸入　　 　 技術提携　　　生産（請負・委託）  代理店確保　　　　メンテナンス代行（請負・委託）  台湾企業との連携による中国等の海外市場開拓　その他（　　　　　　　　　　　　　　） |

（２）成果目標（御社が商談の成果と位置づけていることを記入してください。）

|  |
| --- |
| 例：商談相手企業との次の商談に繋がる関係性の構築（3社以上）  ビジネスパートナー候補の情報収集（10社以上）等 |

（３）商談体制（上記（２）の成果目標に向け、誰がどのような商談を展開していく予定か記入してください。）

|  |
| --- |
| ①体制について  　○事業参加前  〇見本市開催期間（3月15－20日　日本時間11:00-19:00）  商談時の中国語通訳の必要性　　必要　　不要  　○見本市終了後  ②担当者の使用可能言語(不足する場合は適宜追加してください。)  　　担当者名：  日本語　　 英語　　 中国語　　 その他（　　　　　　　　　　）  　　担当者名：  日本語　　 英語　　 中国語　　 その他（　　　　　　　　　　）  　　担当者名：  日本語　　 英語　　 中国語　　 その他（　　　　　　　　　　） |

（４）取引上の成約条件など

|  |
| --- |
|  |

４．その他

　（１）台湾企業とのビジネス経験の有無

|  |
| --- |
| 有　　 無　「有」の場合、可能な範囲で内容を記入してください。 |

　（２）日本台湾交流協会ブースへの出展経験の有無

|  |
| --- |
| 有　　 無　「有」の場合、前回の成果、反省点及び前回との相違点（新規性）を記入してください。 |

　（３）補助金の活用状況

|  |
| --- |
| 台湾での展示会・商談会等のイベントに出展等をするのに何らかの補助金等を受給している場合，その補助金等の名称及びイベント名を記入してください。 |

（４）今回の出展、セミナー等での事前PR及び台湾企業との商談にあたり、当協会に期待　　する支援（自由記載）

|  |
| --- |
|  |

５．確認事項　　ご確認後、□欄にチェックを入れてください。

次ページ記載の提出資料とともに本参加申請書を令和3年1月19日12時までに提出すること。

弊協会ブースで配布するチラシ・パンフレット等の資料を弊協会が指定する期限までに提供いただけること。

　弊協会が設置する本件イベントプラットフォームが利用可能な通信機器及び通信環境を有し、自社で同プラットフォームの操作・対応ができること。

弊協会が商談成果の把握のために実施する各種アンケート等(複数回)にご協力いただけること。

　国内外の法令、公序良俗に反する業務を行っていないこと、反社会勢力、またはこれに類する企業に所属していないこと。

　審査にあたってヒアリングが必要な場合、対応が可能であること。

６．提出書類（必須）（期限：令和3年1月19日12時）

以下の資料を全て揃えて、郵送にてご提出ください。（必須）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **①** | **本申請書** | 正本１部、コピー４部 | ５部 |
| **②** | **ＰＲピッチ動画のＤＶＤ** | 御社及び御社の商品や技術を３分間以内で紹介した動画（日本語）  長さ：３分以内  形式：ＭＰ４、ＭＯＶ、ＷＭＶ等 | ２枚 |
| **③** | **上記②の原稿** | ＰＲピッチ動画内のナレーションやセリフをすべて書き出した原稿  すでに中国語名称があるもの（例：企業名、商品名、技術名等)については、同中国語名称も併せてご記入ください。 | ２部 |
| **④** | **追加資料** | 会社紹介文（1200文字以内）等（※）  (※)本参加申請書P1に記載いただいた商品・技術以外に貴社の強みとして紹介したい商品・技術や人材等がある場合は、こちらに記載してください。 | ５部 |

※ ②～④は、採択後、弊協会が中国語に翻訳して、御社ＰＲ用にも活用する前提でご提出いただく

ものです。

採択後、③、④は本参加申請書P1に記載いただいた情報と併せ、データ（Word、PPT等）のご提出もお願いします。

ただし、商品・技術の紹介情報の翻訳対応件数には制限があります。

※ ご提出いただく書類及び資料は返却しません。

問合せ/申込先

公益財団法人日本台湾交流協会　貿易経済部　、川田

〒106-0032　東京都港区六本木3-16-33　青葉六本木ビル7F

　電話：03-5573-2607　Email:bizinfo-k1★k1.koryu.or.jp

注：メール送信の際は、★を＠に変換してください。

問合せ/申込先

公益財団法人日本台湾交流協会　貿易経済部　、川田

〒106-0032　東京都港区六本木3-16-33　青葉六本木ビル7F

　電話：03-5573-2607